

～教育の変化に対応できる「かんがえる力」「ひらめく力」「つたえる力」3つの力を育てる～
幼児から小学生まで一貫した新しい小学館の学習サービス
『まなび with』

通信教育業界で初めて『思考の達人ツール』を体系化し導入、2019年4月号よりスタート

株式会社小学館集英社プロダクション(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:都築 伸一郎、以下:ShoPro)は、これまでの幼児・小学生の通信教育である『ドラゼミ』・『ぶちドラゼミ』のブランドを刷新し、幼児から小学生まで一貫した新しい教材『まなび with(ウィズ)』を2019年4月号(3月25日発送予定)よりスタート、2018年11月1日より受付を開始いたします。

まなび with^{ウィズ}

『まなび with』は、これまで幼児・小学生の教育分野で培ってきた小学館の信頼を背景に、日本の子どもたちがこれからの新しい社会／世界で活躍できるよう、2020年の教育改革で重視される「思考力」「判断力」「表現力」を「かんがえる力」「ひらめく力」「つたえる力」と再定義し、それらの力を高めることに着目した新しい教材です。

2020年からの新学習指導要領のポイントは、「単なる知識の習得にはとどまらず、それを活用し、自分の考えを表現する」というものです。しかし、そのためには練習が必要になります。

そこで ShoPro は、9年間一貫カリキュラムでその年齢にあった最適な教材を提供し、これから必要になる力の育成に対応するために『まなび with』を開発し、通信教育業界で初めて『思考の達人ツール』(商標登録出願中)を6年間で系統的に導入して「かんがえる力」を強化するとともに、一人ひとりが自発的に楽しく興味を持って、思考・判断・表現するきっかけとなるメソッドとして『ナゾキ学習』(商標登録出願中)を採用いたしました。

『まなび with』では、新学習指導要領に基づいた国語・算数の基本的な学習内容に加え、小学館の強みを活かした「作文」「読解」や「文章題の図化」、学校の授業では不足しがちな「図形」学習に力を入れた充実のオリジナル教材を考案、英語学習にも早期に対応しています。こうしたカリキュラムは9年間にわたって段階的に習得できる「ステップ学習」で構成し、それぞれ反復的な出題手法「スパイラル学習」も取り入れることで確実に学習効果を高めていきます。

また、東京大学の学生を中心とした謎解きサークル「AnotherVision(アナザービジョン)」が謎解き問題を作成、名探偵コナンがナビゲートする『ナゾキ学習』『AnotherVisionからのちょうせん状』を毎月の教材とともにお届けいたします。

さらに、手書きを重視する一方で、理解を深めるためのデジタル教材も積極的に取り入れ、身近で興味を持ちそうなものを題材にした「導入映像」(小1・小2コース)を会員サイトで配信し、ひとりでも学習に取り組むきっかけづくりをするほか、つまづきそうな問題には「解説映像」(小1-小6コース)をご用意し、一人ひとりの学びに寄り添ったサポートをご提供いたします。

小学生の準備期間・助走期間となる幼児では、「小学館の図鑑 NEO」の幼児版である「プレ NEO 図鑑」シリーズなどを使った「調べ学習」への導入となるコーナーを新設、ほかにも毎月小学館出版の絵本を掲載し、読書の習慣や読解力・作文力を身につけることを目標とするとともに、新キャラクター「まなぼうず」を開発するなど、楽しみながら「かんがえる力」「ひらめく力」「つたえる力」の基盤を育ててまいります。

ShoPro は、まなびに楽しさをプラスした「エデュテインメント(edutainment)」を通じて、人生をより前向きに、より豊かに生きるためのお手伝いをいたします。

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社小学館集英社プロダクション
広報担当: 株式会社ノエル・コミュニケーション 清水・鈴木・山城
Tel: 03-3760-9690 / Email: press@noelcom.co.jp

※『まなび with』に関する一般の方からのお問い合わせ先: 0120-33-1039 / <https://manabi-with.shopro.co.jp> (11月1日10:00オープン)

【『まなび with』ロゴについて】

まなび with ウィズ

“学ぶことは楽しい！面白い！”と、子どもたちに気づいてほしい。そしてそのとき、いつもともにありたい”という思いをこめて、『まなび with』というブランドネームといたしました。

また、幼児から小学生期の学びの質を決めるのは、まず、紙とえんぴつを使った学習の機会だと考え、『まなび with』のロゴには、えんぴつのモチーフを採用し、子どもから大人まで世代を超えて馴染みやすい、どこか懐かしく優しい書体と落ち着いたあるブルーでブランドを表現しています。

【『思考の達人ツール』(商標登録出願中)について】

『まなび with』の『思考の達人ツール』は、通信教育業界で初めて体系化し導入する*オリジナル教材です。

*学生向け通信教育として。当社調べ。

■『思考の達人ツール』の狙い

『思考の達人ツール』とは、考えを整理して深めるために使う図のこと。この図を使って自分の考えを「見える化」することは、自分が何を考えているのかを「見える化」し、「考えを深める」ことにつながります。答えが一つではないテーマについて、自分で考えをまとめることができるように、考えるワザを身につける練習をします。単に『思考の達人ツール』に書き込めたら良いのではなく、図にまとめたことからのようなことが言えるのか、どのような考えを持ったのかまでを追究することを大切にします。

■『思考の達人ツール』内容

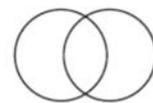
例えば小学1年生では、比較の基本を学ぶ「ベン図」や、ものごとを複数の視点からみる「くま手図」、さまざまな分類の仕方があることに気付く「XYチャート」などのツールを習得します。最終的には6年間で10個の「思考の達人ツール」を使いこなせるようになります。

■『思考の達人ツール』開発者 三宅貴久子先生のコメント

「自分で考えを整理し、深める力」と 「意見を説明する力」を伸ばす。

こういったツールを使った学びを経験したお子さんは、「説明力」がありますね。また、「自分の考え」を持つ力や、「なぜ?どうして?」と疑問を持つ力もつきます。大事なことは「ツールを使いこなせるようになること」が目標ではないということ。

自然と「比較する」ことや「分類する」ことといった「考え方のワザ」を身につけ、最終的には型から飛び出して自由な発想ができるようになるのが目標です。



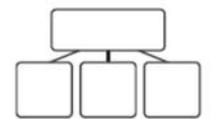
ベン図



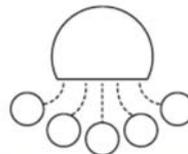
くま手図



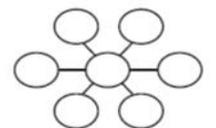
XYチャート



なぜなにシート



クラゲチャート



イメージマップ



開発者
三宅 貴久子先生

まなびwith 思考の達人ツール
開発者。
元関西大学初等部教諭。
NPO法人学習創造フォーラム FILC理事/
教育アドバイザー。

■『思考の達人ツール』イメージ 例:小1コース「りんごとみかん」「ライオンとキリン」を比べよう

※画像はイメージです。内容は変更になる場合があります。

- ① 「比べる視点」を見つけます。色、形、さわり心地、味、使い方など、どういった切り口で比べるかたくさん考える練習をします。
- ② ワザを習得して「達人を目指す！」というストーリーで、楽しみながら学んでいきます。
- ③ 自分の考えを表現するトレーニングを行います。
- ④ 気づきを書くことに慣れます。思ったこと、気づいたことを文章で書けるように、少しずつ、ステップを踏んで慣らしていきます。

【『ナゾトキ学習』(商標登録出願中)について】

学習のきっかけづくりとして、ワークブックと連動したナゾトキを毎月お送りします。ナゾトキのためにワークブックを開きたくなるしかけて、教材をためることなく学習を進めることができます。



<ナゾトキ監修: AnotherVision(アナザービジョン)>
 東京大学の学生を中心とした、謎解き制作集団。
 自作の謎解きを使ったイベントの開催や書籍の出版、
 テレビ出演など多岐にわたって活躍中。



※画像はイメージです。内容は変更になる場合があります。

【教材内容について】

教材は毎月、前月末までにお届けします。会費価格は、毎月払いで小1コース 3,618 円(税込)。各コースで価格は異なります。
例: 小1コース

毎月お届けするもの

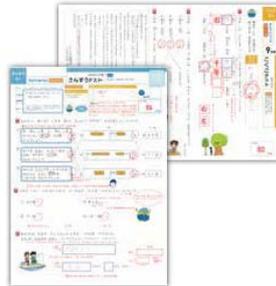
ワークブック



国語・算数・思考の達人ツールをまとめた1冊です。
(A4サイズ・56ページ)

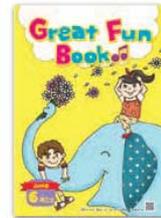
答え合わせブック おうちの方向けの解説やアドバイスで、採点・指導をサポート。

添削テスト



毎月1枚、学習の仕上げとして取り組み、提出します。
(A3サイズ・両面)

別冊英語テキスト 「Great Fun Book」



楽しい歌を題材に、「話す・聞く」「読む・書く」をバランスよく学習します。
(A4サイズ・8ページ)

会報誌

「月刊 わくわく研究所」

ナゾキ学習
「AnotherVisionからの
ちょうせん状」

学習のきっかけづくりにナゾキを導入。

「今月の考えるワザトレ」
名探偵コナンのキャラクターたちが「思考の達人ツール」について楽しくナビゲート。

特別教材

ひらめき平面図形パズル

ワークブックの図形学習と連動し、遊びの中で図形認識力や柔軟な思考力を育てます。



ひらめき立体図形 ブロック



試行錯誤を楽しみながら、自分で考える力を伸ばすことのできるブロック教材 (Artecブロック) です。
※Artecブロックは(株)アーテックが開発したブロックです。

小学漢字マスターブック 1026字



漢字の読み方・書き方・書き順が正しく覚えられます。6年間ずっと使える1冊です。(A5サイズ・128ページ)

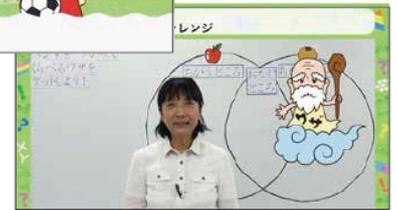
さくぶんテスト 年2回、通常のテストにプラスしてお届けする作文に特化した添削テスト。文章力の腕試しを。

サポートコンテンツ



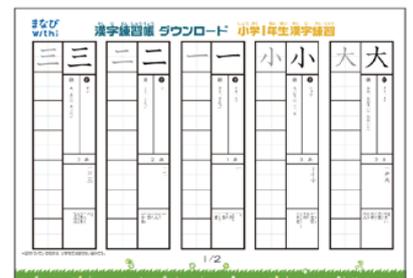
まなび
チャンネル

つまづきそうな問題には、考え方のヒントになる映像をご用意しています。



まなび ダウンロード プリント

反復学習のために、追加問題を無料でプリントアウトできるサービスです。



※教材のデザインや内容は変更になる場合があります。

【学習の流れについて】



【前月末】

教材が届く

教材は毎月、前月末までにお届けします。英語は別冊でお届けします。



【約22日分】

ワークブックに取り組む

小1コースの1日の学習時間は10～15分。「きほんページ」で基礎を、「ちょうせんページ」で応用力を養います。会報誌の『ナゾキ学習』などで学習のきっかけづくりをします。



【月末】

添削テストを提出する

「ワークブック」が終わったら、「添削テスト」でその月の学習内容をしっかり定着させます。



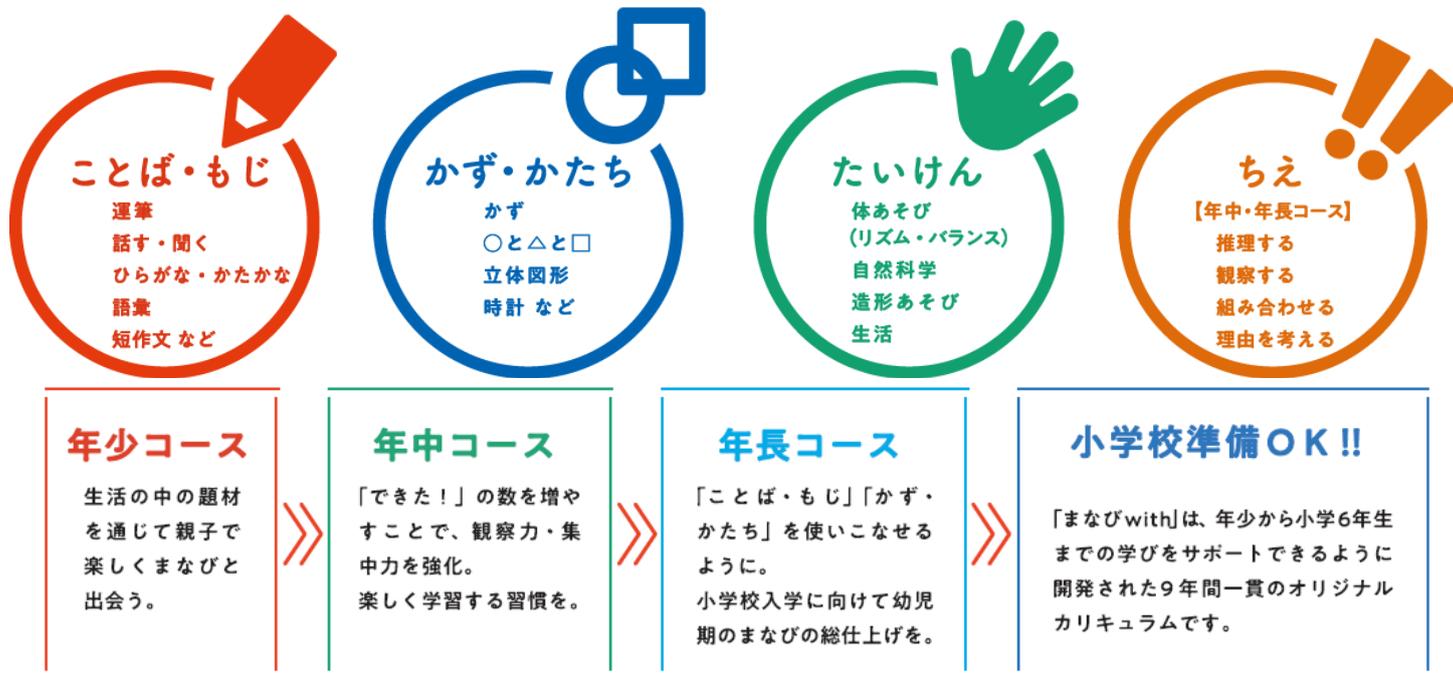
【約1週間後】

個別担任が添削&郵送返却

提出された「添削テスト」は、1学年の間、個別担任がお子さん一人ひとりに寄り添い、丁寧に指導します。「添削テスト」の結果とともに作成した「アドバイスシート」もお届けします。

【幼児向け教材について】

「まなぶのが好き」とはじめに思うこと。それは、子どもたちにとって一生続く財産です。『まなび with』の年少～年長コースは、「ことば・もじ」「かず・かたち」「たいけん」「ちえ」の4つの入り口から、「まなぶって楽しい！」という体験を生活の中で積み重ね、まなびの芽を育てていきます。小学館ならではの「プレ NEO 図鑑」を使った「調べ学習」の基礎を育み、これからの社会で必要となる、「かんがえる力」「ひらめく力」「つたえる力」につながる、幼児期に最適なオリジナルカリキュラムをご用意しています。教材は毎月、前月末までにお届けします。会費価格は、毎月払いで2,268円(税込)～。各コースで価格は異なります。



【幼児向け新キャラクター「まなぼうず」について】

幼児にとってなじみの深い、鉛筆やはさみ、折り紙、のり、絵の具などの「文房具」をモチーフにした新キャラクター「まなぼうず」を開発しました。「まなぼうず」の成長を見守る、先生キャラクターやまなびの妖精「まなだま」も登場します。楽しみながら「かんがえる力」「ひらめく力」「つたえる力」の基盤を育ててまいります。

まなぼうず



ぺったん



ちよきりん



かけるん

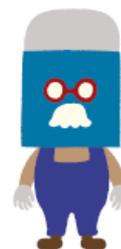


おりたん



えのぐん

けいじい はなはなせんせい



まなびのようせい「まなだま」

【Shopro 会社概要】

社 名：株式会社小学館集英社プロダクション
 所 在 地：東京都千代田区神田神保町 2-30 昭和ビル
 代 表 者：代表取締役社長 都築 伸一郎
 設 立：1967(昭和42)年6月26日
 創 業：1967(昭和42)年9月1日

資 本 金：4億9,900万円
 事業内容：メディア事業局、エデュケーション事業局
 売 上 高：337億1千万円(2018年3月期)
 社 員 数：438名(男性205名、女性233名)※2018年4月1日現在
 U R L：<http://www.shopro.co.jp/>